

関屋中学校地域教育コ-ディネ-タ-便り

地域教育コーディネーター北川 圭子・星 梢

木々の葉が落ちてすっかり冬景色となりました。11月初旬にボランティアさんから植えていただいたビオラが、寒風吹き荒れる中しっかりと花を咲かせています。いつも保護者、地域の皆様方からはパートナーシップ事業にご協力いただきありがとうございます。11月からの活動の様子をご紹介します。

11月1日（水）総合学習『防災教室』実施 1学年生徒161名参加

今年度も中央区役所総務課安心・安全グループと新潟市防災士協会の15名の皆さまにご協力いただき、1学年の防災教室を実施しました。『心肺蘇生法、AED体験』『起震車体験』『避難所設営体験（段ボールベッド・簡易トイレ設営）』を行いました。ご参加の保護者の方々にはTシャツなどを利用した担架作りや起震車体験をしていただきました。最後に防災士さんから「災害時、地域にいる中学生の君たちの力が大切」との大切な言葉かけがあり、納得した表情の生徒たちでした。



防災士さんのお話



起震車体験



簡易担架の体験



心肺蘇生法

生徒の感想です。

- ・災害は滅多に起きないと思っていましたが、学習の後「助け合うこと」の大切さを感じました。
- ・日頃から災害時のために、家族と話し合っているいろいろな備えておくこと学びました。
- ・簡易トイレや段ボールベッドなど、身近なものでも工夫できるのだと知りました。
- ・心臓マッサージの模擬体験で思った以上に押す力や持久力の必要性を感じました。
- ・AEDの使い方をきちんと覚え、近くに大人がいない時は自分もやらなくてはと思いました。
- ・起震車体験をして思ったよりもすごい揺れで、命を守ることの大切さを感じました。
- ・防災学習を通して地域の一員として自ら率先して動くことの大切さが分かりました。

11月10日(金) 花植えボランティア活動 7名の方が参加

7名のボランティアさんに秋植えの花苗を植えていただきました。ビオラとノースポールは冬から春まで花壇を彩ってくれます。寒い冬を越えてしっかりと根をはる小さな花々には愛おしさを感じます。7年前から作り始めた校庭の花壇にも四季折々の花が咲くようになってきました。



12月1日(金)～12月20日(水) 関屋地区公民館に美術部作品を展示



今年度も関屋地区公民館に美術部の作品を展示させていただきました。パソコンや手描きで制作した24作品です。若い感性あふれる力作です。

作品を見ていただいた方々からどんな感想が寄せられる楽しみです。

12月6日(水) 『ハーフムーンリース作り』開催 24名参加

クリスマスを前に、ハーフムーンリース作りの講習会を開催しました。今年も多くの方々からご参加いただきました。参加の方々は、生ヒバなどの針葉樹の香りがする中、熱心に制作に取り組まれていました。それぞれの個性光るリースが完成し和やかに講習会を終えました。



完成したリースの作品

リース作成の講習の様子から



後記・・・この地域教育コーディネーター便りが皆様のお手元に届くのは冬至のころです。暑かった夏、秋、冬と季節をめぐりいくつかのパートナーシップ事業が実施できたことは皆様方のご協力の賜物と感謝しております。どうぞ健康で良いお年をお迎えください。